



データボード ⑤⑤

- ① 高知県中村市
- ⑤ 四万十の日制定記念式典、四万十の日ふれあいフェスティバル

「渡川(四万十川)」は、その豊かな自然と、生息する多くの生物に恵まれた大河として全国に知られている。中流から下流にかけての流域には、大魚アカメやスズキ、カワエビなどが生息する。また、下流一帯には天然のアオノリやアオサが豊富に繁殖し、その量、質とも日本一の産地となっている。

中村市では、この美しい河川環境を後世に残していくために清流保全条例と四万十の日(四月十日)を制定し、河川の保全と環境保護意識の高揚を図っている。

また、この貴重な資源を利用した桜づつみモデル事業、市民の森整備事業等の四万十川空間環境整備を行っており、自然との共存という大きなテーマのもとにまちづくりを進めている。